

- 1 液体混合物を加熱して、それぞれの成分が気体になる温度差を利用して目的の成分を分離・回収する操作を何という？
- 2 蒸留実験において、液体を加熱する際に突発的な沸騰による飛び散りを防ぐためにあらかじめ入れる小石状のものを何という？
- 3 溶液を作る際、溶媒に溶かされる側の物質を何という？
- 4 液体の体積を正確に測定するために、細長い円筒状の形状をしており、細かい目盛りが刻まれているガラス製の測定器具を何という？
- 5 液体を容器に入れたとき、液面の境界線が表面張力によってわずかに湾曲する現象を何という？
- 6 酸素と同様に水に溶けにくく、火を近づけると反応する特徴を持つため、水上置換法で捕集される気体は何か？
- 7 一度溶かした物質を、温度を下げたり溶媒を蒸発させたりして、再び固体として取り出す操作を何という？
- 8 水溶液を冷やしたり蒸発させたりして、溶けていた物質を固体として取り出す操作を何という？
- 9 亜鉛などの金属に塩酸を加えると発生し、火を近づけると音を立てて燃える性質を持つ無色の気体は何か？
- 10 物体が占める空間の大きさ（体積）を表す単位のうち、1辺1cmの立方体の大きさを基準としたものを何という？
- 11 液体を加熱した際、液体内部から気泡が盛んに発生し、温度が一定に保たれる状態の変化を何という？
- 12 実験室で、分銅とつり合わせて物体の質量を測定する器具を何という？
- 13 ある一定の温度で、水100gに溶ける溶質の限界の量を表す数値を何という？
- 14 水溶液において、液体に溶け込んでいる物質のことを何という？
- 15 物質から不純物を取り除き、より純粋な状態に高める操作を何という？
- 16 水に溶けにくい気体を集めるのに適している、試験管を水中で逆さまにして気体を捕集する方法を何という？
- 17 デンプンや砂糖など、生物由来の成分が多く含まれる有機物のグループを何という？
- 18 水酸化カルシウムを水に溶かした水溶液のことを一般的に何という？
- 19 水溶液において、他の物質を溶かし込んでいる液体そのものを何という？
- 20 物質が固体・液体・気体と状態を変えても、全体として変化しない物理量を何という？
- 21 2種類以上の物質が混ざり合っているものを何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>蒸留</u> は、この沸点の差を利用する分離方法です。		<u>蒸留</u>	☐
2	<u>沸騰石</u> は、表面に無数の小さな穴が開いているセラミック製の小石です。		<u>沸騰石</u>	☐
3	<u>溶質</u> は溶液を構成する成分のうち、溶かされる側（食塩など）を指します。		<u>溶質</u>	☐
4	<u>メスシリンダー</u> は、化学実験において液体の量を正確に測るために不可欠な器具です。		<u>メスシリンダー</u>	☐
5	<u>メニスカス</u> とは、容器の壁面と液体との間の表面張力によって生じる液面の湾曲のことです。		<u>メニスカス</u>	☐
6	<u>水素</u> や酸素はこの方法で集めることで、空気と混ざらず高い純度で回収できます。		<u>水素</u>	☐
7	温度による溶解度の差を利用し、熱い飽和水溶液をゆっくり冷やすことで、溶けきれなくなった物質を純粋な結晶として析出させます。		<u>再結晶</u>	☐
8	物質の温度による溶解度の差を利用して行う手法です。		<u>再結晶</u>	☐
9	<u>水素</u> は原子番号1番の元素であり、非常に軽いので大気中に存在することは稀です。		<u>水素</u>	☐
10	単位としては、一辺が1センチメートルの立方体の大きさを基準とした <u>立方センチメートル</u> などが使われます。		<u>立方センチメートル</u>	☐
11	このとき、液体に加えた熱エネルギーはすべて状態変化に使われるため、液体の温度は一定に保たれます。これを <u>沸騰</u> と呼びます。		<u>沸騰</u>	☐
12	<u>上皿てんびん</u> は、左右の皿に載せた物体の重さを分銅と釣り合わせることで測定する器具です。		<u>上皿てんびん</u>	☐
13	<u>溶解度</u> は、通常100gの溶媒に溶かすことができる溶質の最大量（グラム単位）で表されます。		<u>溶解度</u>	☐
14	溶液を構成する二つの要素のうち、溶かされる側の物質を指します。		<u>溶質</u>	☐
15	<u>精製</u> は、物質の性質の差を利用して不純物を取り除くプロセスです。		<u>精製</u>	☐
16	この方法では、水槽に張った水の中で試験管を逆さまにし、気体を送り込みます。		<u>水上置換法</u>	☐
17	これらは主に炭素、水素、酸素から構成される化合物です。		<u>糖類</u>	☐
18	水酸化カルシウムを飽和するまで溶かした液を指します。		<u>石灰水</u>	☐
19	溶質を溶かし込んでいる液体を指します。		<u>溶媒</u>	☐
20	したがって、物質全体としての重さである <u>質量</u> は常に一定に保たれます。		<u>質量</u>	☐
21	<u>混合物</u> は、性質の異なる複数の物質が均一あるいは不均一に混ざり合っている状態です。		<u>混合物</u>	☐

言えなかった用語ノート